

青年対策交流集会に参加して

先日行われた第23回青年対策交流会では、全国の青年部員と交流し、様々なことを学ぶことができました。他の港の取扱貨物や荷役のやり方、指導方法など勉強になることがたくさんあり、自分の職場に持ち帰って活かしていこうと思います。

今回初めて青対に参加させていただいたのですが、全港湾の成り立ちや歴史、抱えている問題など、とても勉強になることが多かったです。特に、2日目に班分けして行ったレクリエーションでは、福島原発事故があった東北に当時おられた青年部員の方達の生の声を聞くことができ、より原発問題に対して深く考えるきっかけになりました。原発についての知識や危険性、事故当時どんなことがあったのかなど、当事者から聞くお話はとても勉強になりました。脱原発に向けた取り組みは、全国民が当事者意識を持って知識を蓄えないといけないなど改めて感じました。全港湾青年部を筆頭に、まずは原発について知ることから始めていこうと思います。今回の青対を通じて学んだことを、まずは境港支部で共有し、今後の活動に活かしていきたいと思っています。

日本海地方境港支部

森脇 大地